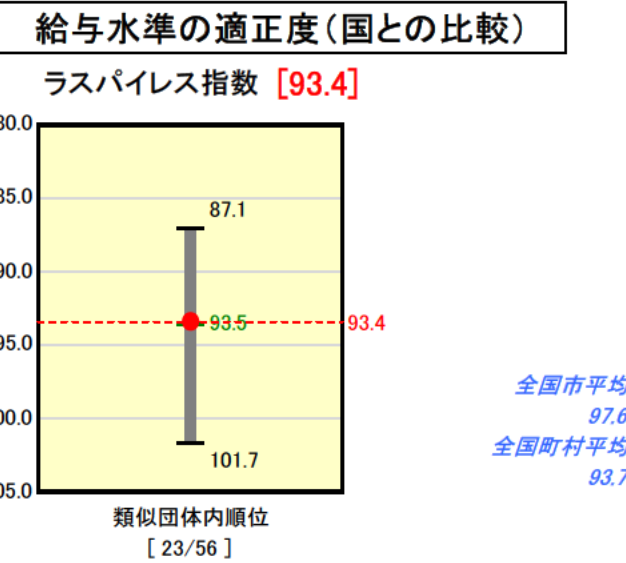
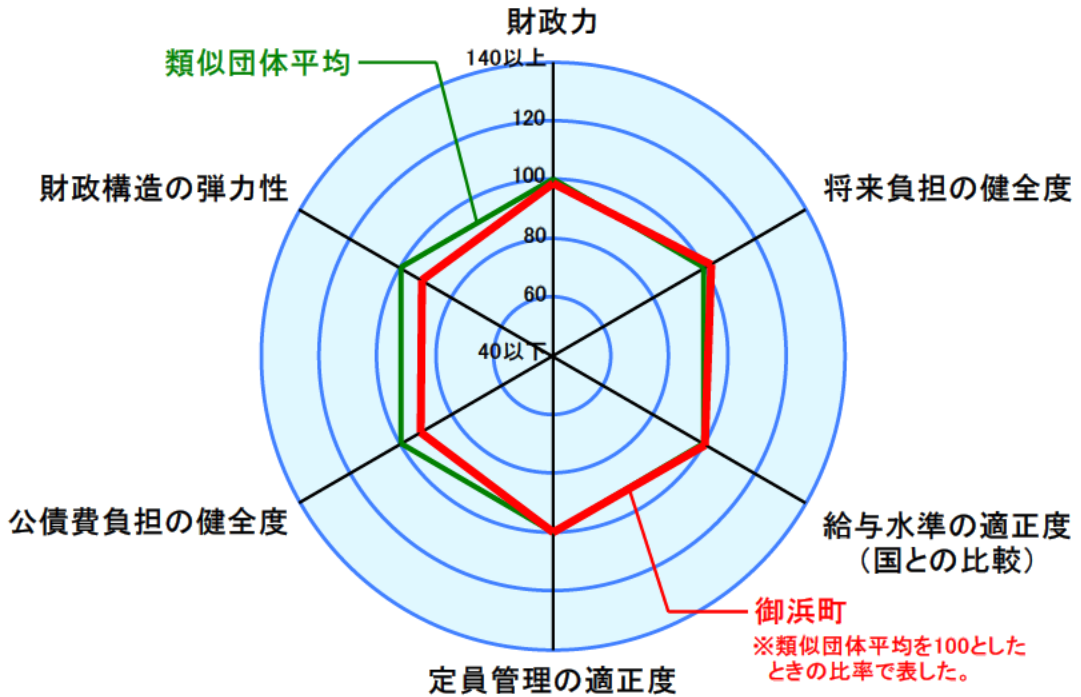
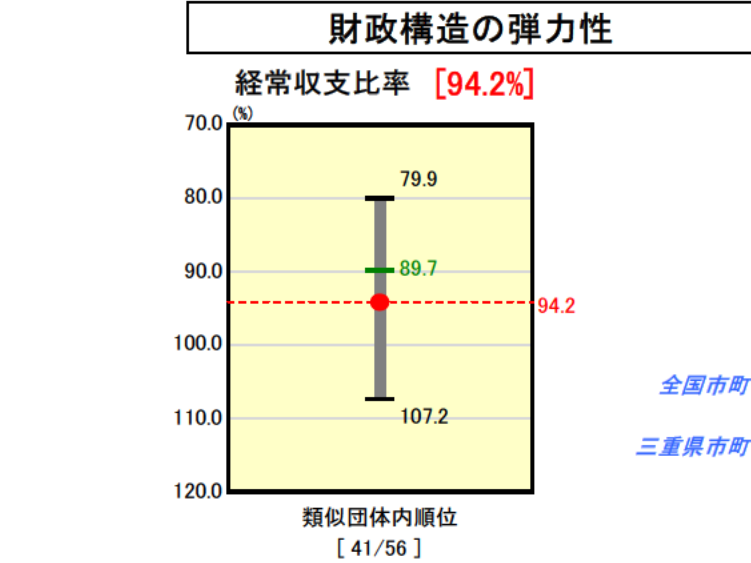
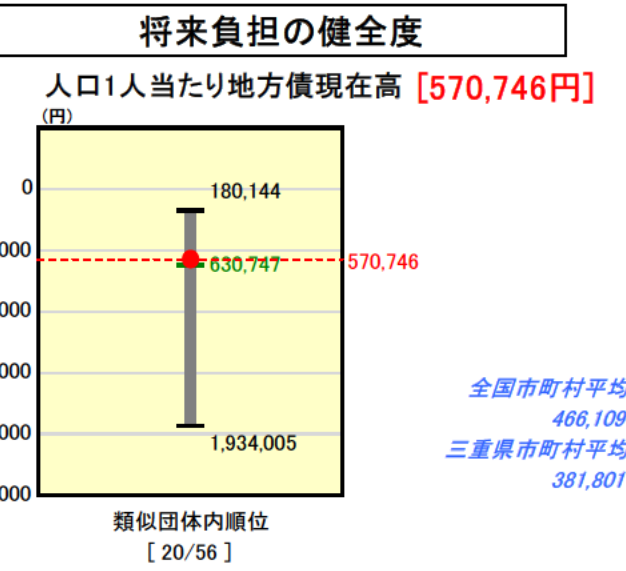
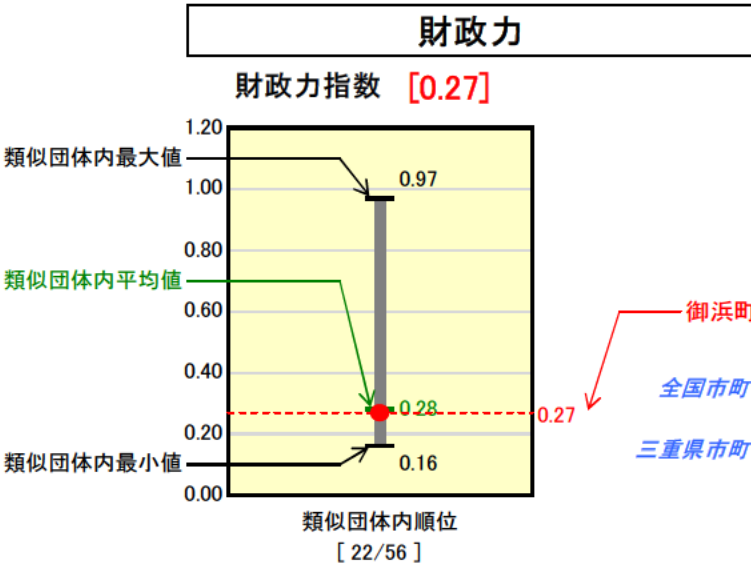


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

三重県 御浜町

人口	10,180人(H17.3.31現在)
面積	88.28 km ²
歳入総額	5,109,383千円
歳出総額	5,034,830千円
実質収支	32,698千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【財政力指数】: 第1次産業を基幹産業としているが、財政基盤が弱く、類似団体平均をやや下回った状況にある。今後のまちづくりの方向性を示した「新しいまちづくりの指針」に沿って徹底した事務事業の見直しを行うほか、より組織や機構の再編(9課1局体制から3課減の6課1局体制)、職員数の削減(5年間で21.4%減)などに取り組み、財政の健全性の確保に努める。

【経常収支比率】: 公債費及び繰出金の増加(前年度対比4.4ポイント上昇)などにより94.2%と類似団体平均を上回っている。職員数の削減(5年間で21.4%減)、手当の見直し等給与の適正化による人件費の総額抑制などの行政改革に取り組み、経常的経費の削減に努める。

【起債制限比率】: 町からの貸付金に係る地方債の償還に対して、この貸付金の返済が滞っていることなどにより類似団体平均を上回って12.1%となっている。過去3年間ともに比率は減少していることから、今後とも、緊急度・必要性を的確に把握した事業の選択により新規発行の抑制に努め、起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。

【人口1人当たり地方債残高】: 近年大規模事業が少なくなってきていること等により、現在のところ類似団体平均を下回っている。今後とも、緊急度・必要性を的確に把握した充当事業の選択により新規発行の抑制に努める。

【ラスパイレス指数】: 昇給昇格の適正化により、若干類似団体平均を若干下回っている。今後も給与構造の改革に取り組み指数が類似団体平均を上回ることがないよう努める。

【人口1,000人当たり職員数】: 過去の新規採用抑制策により、類似団体平均を若干下回っている。今後、平成20年度までは原則不採用とし、平成22年度までの5年間で職員数21.4%(25人)削減の目標達成を目指す。

